

1 日本の地理の基本的事項について、次の各問いに答えなさい。

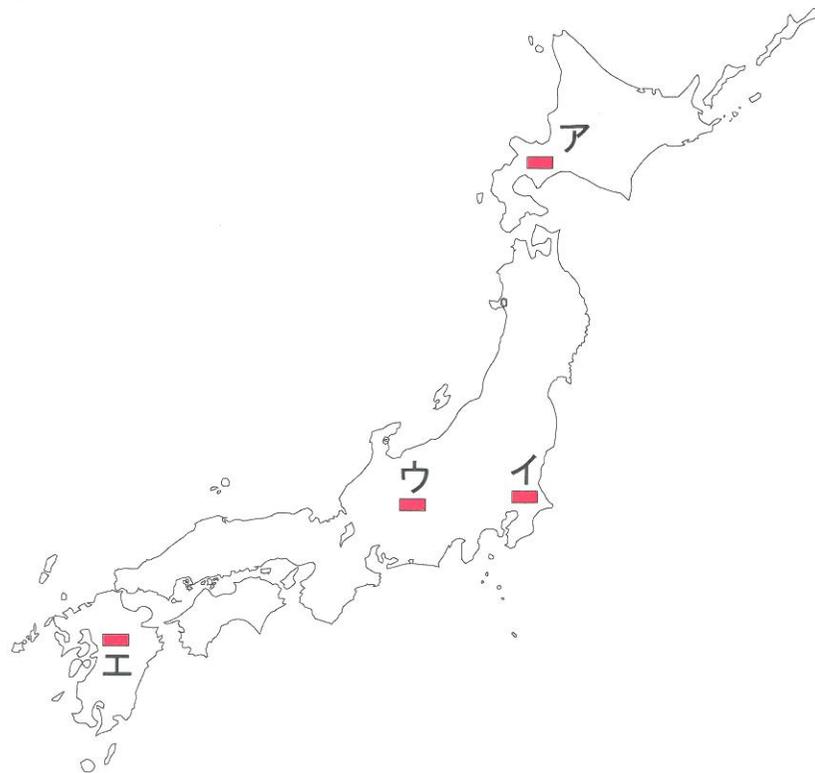
問1 次の図1は、図2のア～エのいずれかの地域における色別標高図を3Dマップで表したものである。図1の示す地域としてあてはまるものを図2のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。なお、図1の標高は強調して表現してある。

図1

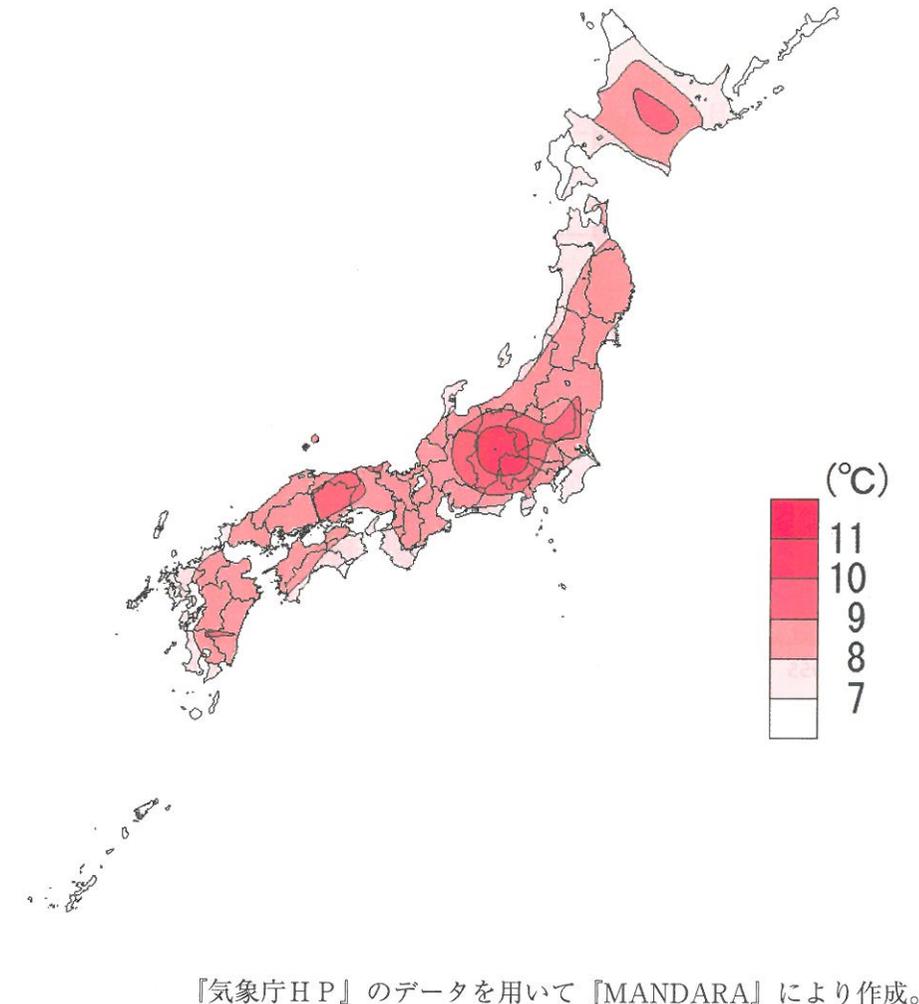


『地理院地図』により作成。

図2



問2 次の図は、一日のうちでもっとも高い気温と、もっとも低い気温との差の平均を示している。あとの二重線内の文章は、この図に示される特ちょうがあらわれる理由について述べたものである。文章中の X Y にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

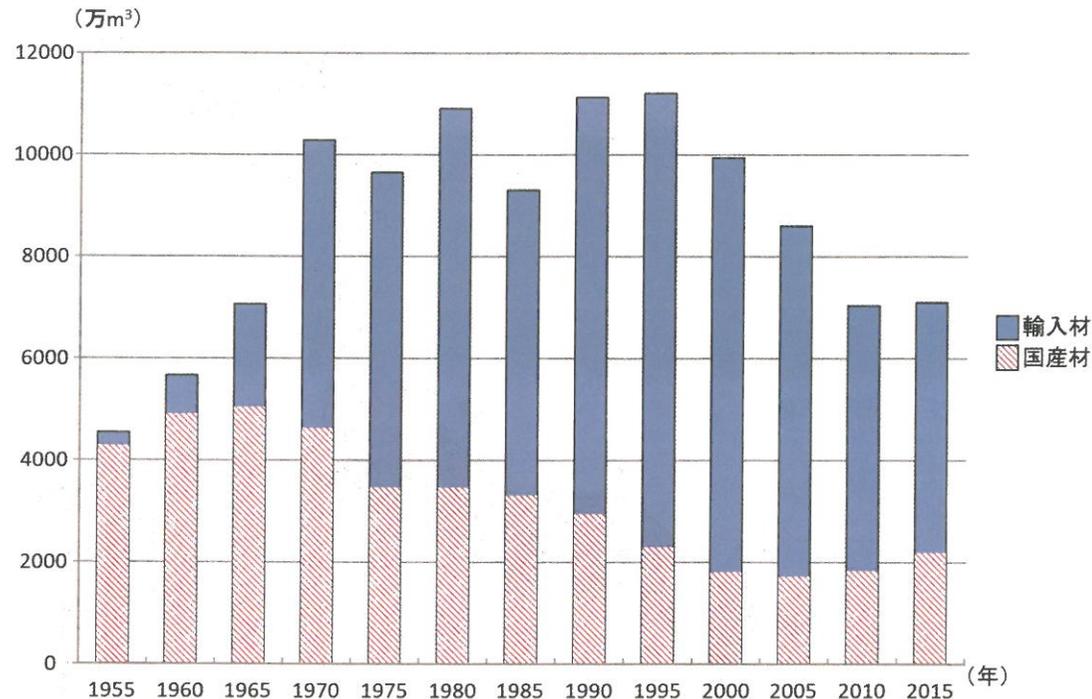


『気象庁HP』のデータを用いて『MANDARA』により作成。

水（海）よりも岩石（陸）の方が熱し X 冷め Y という性質をもっている。また、沿岸部よりも内陸部の方が海の影響を受けにくい。よって、沿岸部に比べ内陸部の方が、昼夜の気温差が大きくなりやすい。

	ア	イ	ウ	エ
X	やすく	やすく	にくく	にくく
Y	やすい	にくい	やすい	にくい

問3 次の図は、日本の木材供給量（用材部門）についての移り変わりを示している。また、二重線内の文章は日本の木材資源について説明したものである。これらの資料を参考にして、日本の林業についての説明として明らかに誤っているものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



『木材需給表』により作成。

日本は国土の3分の2が森林でおおわれており、木材資源が豊富な世界有数の森林大国であるが、世界有数の木材輸入国でもある。日本の森林の約4割が人工林（育成林）であり、昭和20年代半ばから植林されて成長してきた木々が多く、木材の蓄積量は年々増え続けて、量的には充実してきており、人工林では30億m³（平成24年）に達している。

『森林・林業学習館HP』により作成。

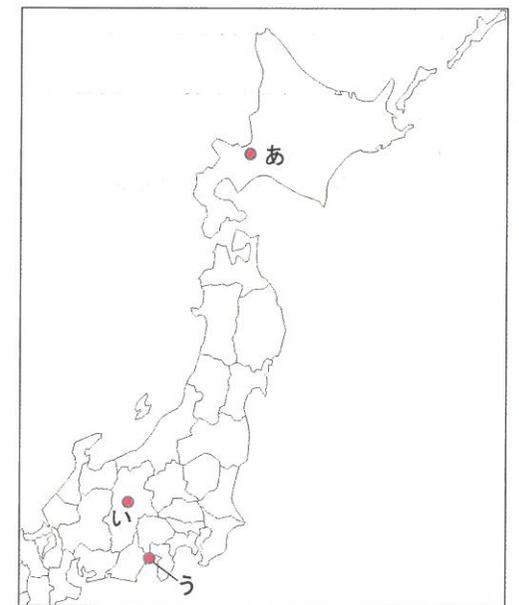
- ア. 高度経済成長期に木材供給は大きく伸びたが、国産材の生育が十分でなく、輸入材にたよった結果、自給率は低下した。
- イ. バブル経済の崩壊以降、木材供給量が減少したのは、住宅需要の伸び悩みが原因のひとつである。
- ウ. 近年、木材の蓄積量は充実しているが、2015年の自給率が約3割となっている原因は、山村の過疎化・高齢化によって人手が不足していることがある。
- エ. 国産材よりも輸入材の方が輸送費用が高くつき販売価格も高いが、国内の人工林が広葉樹に限られるのに対し、輸入材は真っすぐな針葉樹が中心で多く売れる。

問4 次の二重線内の文a～dは、ある都道府県で生産される農畜産物について説明したものである。この都道府県を、北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州の八地方区分によって分類したとき、同じ地方にあるものの組み合わせとして正しいものを、あとのア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

- a. 温室で栽培されるメロンやイチゴが有名であるほか、ミカンの生産も多く、茶の生産量は日本一である。
- b. 作物ではテンサイやジャガイモ、小麦など生産量が日本一の品目が多く、また乳製品でも牛乳やバターは全国第1位の生産量をほこる。
- c. 温暖な気候をいかしてサツマイモをはじめとする野菜や茶などの生産量が多く、肉牛・豚・鶏のいずれも飼育数は日本有数である。
- d. 元来サトウキビ栽培がさかんであったが、気候をいかした果物やゴーヤーといった農産物が生産されている。

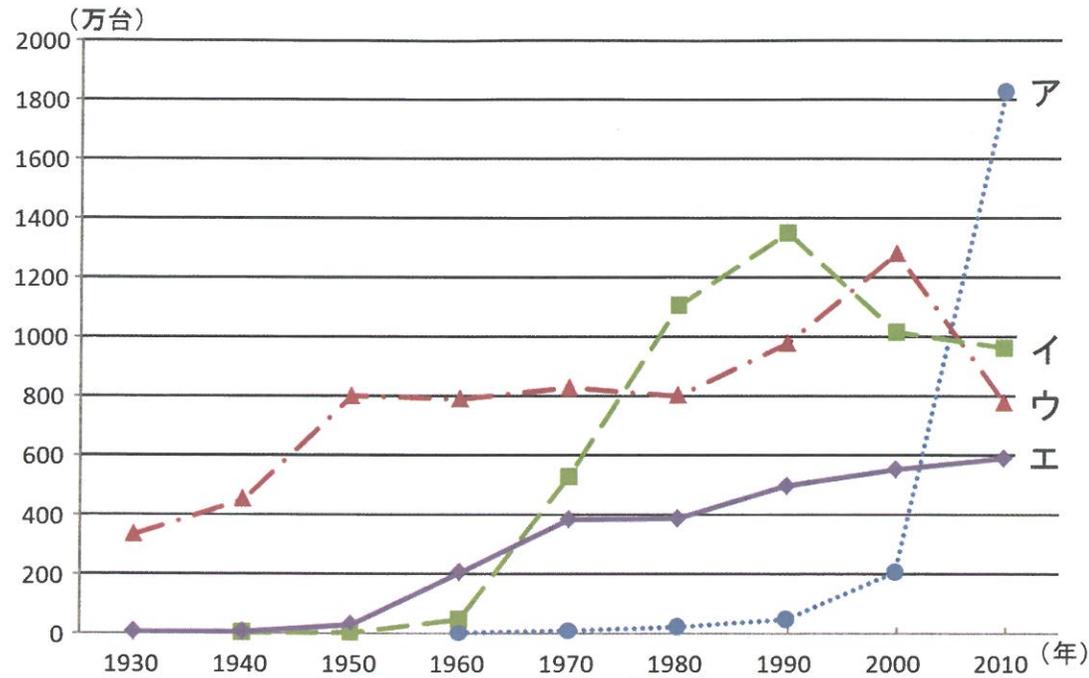
- ア. aとb イ. aとc ウ. aとd エ. bとc オ. bとd カ. cとd

問5 日本各地には、特ちょう的な集落や町なみがみられるところがある。右の図中のあ～うの地点のいずれにもあてはまらない説明を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



- ア. この地点には、かつて領主の居所を中心に防御するために町割りが行われ、現在でも「大名町」「丸の内」などの地名が残る。
- イ. この地点には、陸上交通の要地として旅人の休泊や運輸の取次のために栄え、道に沿って連なっている集落がみられる。
- ウ. この地点には、碁盤目状の土地割りがみられ、周辺にはかつて開拓と警備のために村が開設された。
- エ. この地点には、かつて洪水がよくおこったため、「曲輪」「輪之内」ともよばれる堤防で囲まれた集落がみられる。

問6 自動車産業は、日本の主要な産業のひとつである。次の図は、アメリカ・中国・ドイツ・日本のいずれかの国内で生産されている自動車生産量の移り変わりについて10年ごとに示したものである。このうち日本にあてはまるものを、図中のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

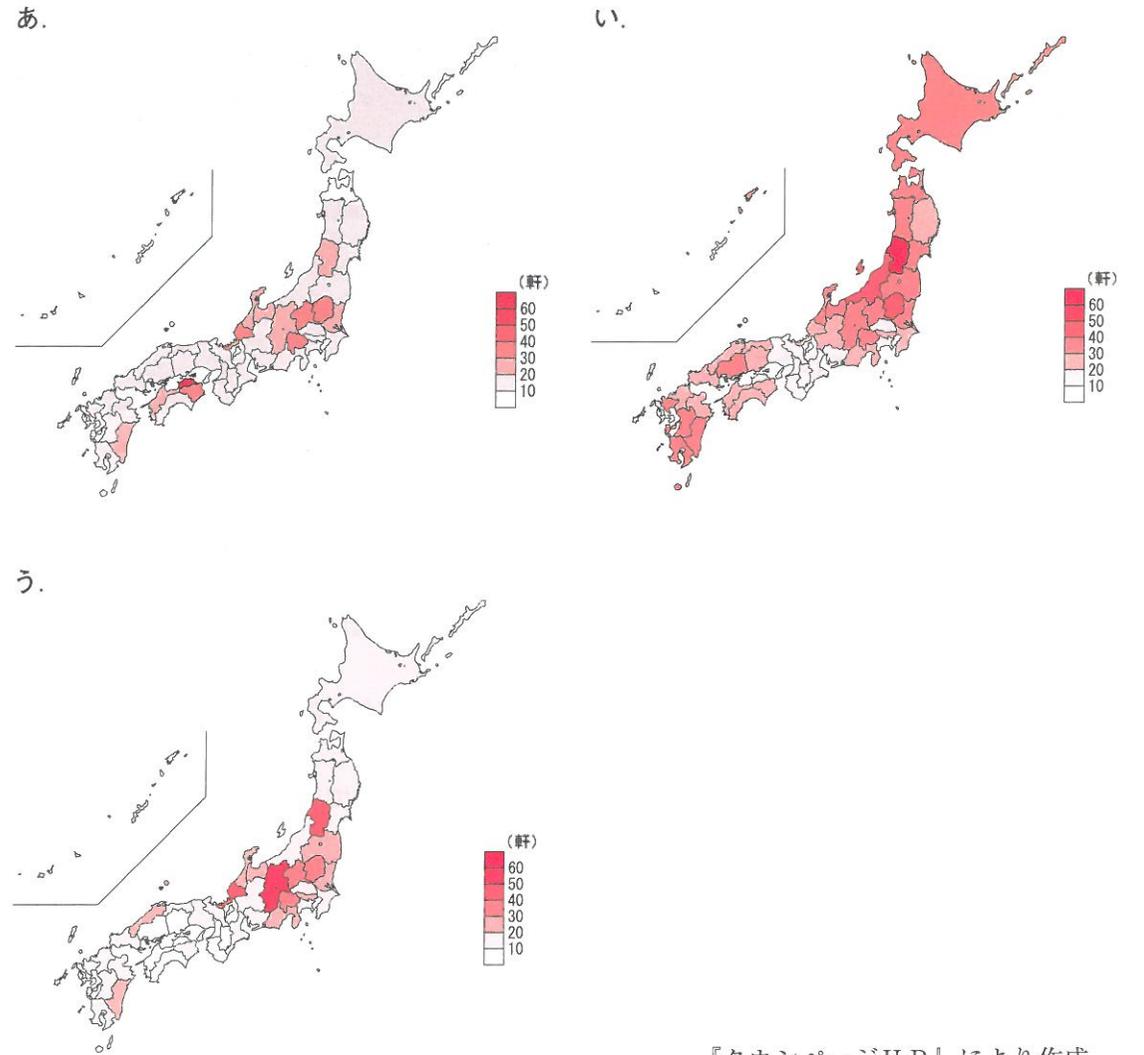


『数字でみる日本の100年』により作成。

問7 近年、防災の観点から、政府や自治体を中心としてハザードマップ（被害予測地図）の整備が進んできている。ハザードマップの説明として明らかに誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ハザードマップを用いることによって、被害を受けやすい地域を知ることができるとともに、地図に描かれている様々な情報から、避難場所を^{ひなん}考えやすくなる。
- イ. ハザードマップを用いることによって、周辺の状況や避難場所までの距離などを考え、より早期に避難が必要な地域を認識しやすくなる。
- ウ. ハザードマップを用いることによって、はじめてその地域を訪れる観光客などにも、危険な場所や避難場所などの情報を知らせやすくなる。
- エ. ハザードマップを用いることによって、いつどこで地震や土砂災害などがおこるかを事前に知ることができ、避難の時期を予測しやすくなる。

問8 次の図あ～うは、うどん・そば・ラーメンにおける食文化の地域性についてあらわすために、都道府県別に10万人あたりのそれぞれの店舗数を示したものである。図あ～うにあてはまる店舗の種類のみ組み合わせとして正しいものを、あとのア～カから1つ選び、記号で答えなさい。



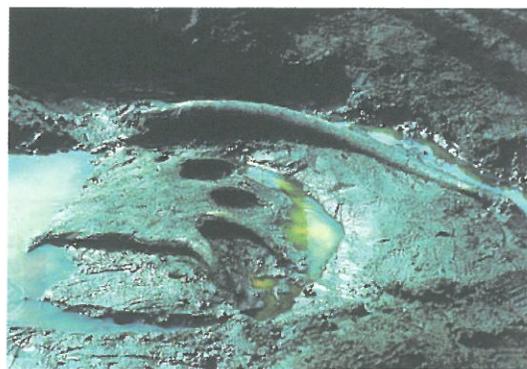
『タウンページHP』により作成。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
あ	うどん	うどん	そば	そば	ラーメン	ラーメン
い	そば	ラーメン	うどん	ラーメン	うどん	そば
う	ラーメン	そば	ラーメン	うどん	そば	うどん

2 今年度の東邦大学付属東邦中学校・高等学校は、卒業生の金井宣茂さんが、宇宙飛行士として国際宇宙ステーション（ISS）で活動することを応援するために、「宇宙年（スペースイヤー）」と定め、さまざまな催しをしています。

日本列島に住む人々も古くから宇宙に関心を向けてきました。これに関する次の各問いに答えなさい。

問1 右の写真は、長野県野尻湖で1973年に発掘された化石のようすである。その形状から「月と星」とよばれて当時有名になった。「月」にたとえられているのはナウマンゾウの牙で、「星」とされているのはオオツノジカの角であり、いずれも氷河時代の日本列島に住んでいた動物のものである。これらの化石がのこされたところの日本列島のようすについて述べたものとしてもっとも適しているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



『野尻湖発掘調査団HP』より

- ア. 日本列島の広い範囲を支配する王があらわれ、朝鮮や中国と活発に交流した記録がのこっている。
- イ. 水田で稲を栽培することが広がり、それとともに貧富の差が広がり、身分の差も生じたと考えられている。
- ウ. 石を打ちかいた道具を用い、えものを追って移動しながら生活することが多かったと考えられている。
- エ. 粘土をねって焼き上げた器を広く用いるようになり、狩りで得たえものだけでなく、木の実などの植物も食べ物として重要であった。

問2 右の写真は、700年ごろにつくられた奈良県のキトラ古墳の内部に描かれた「天文図」とよばれるものである。これは、当時の中国の天文学の知識にもとづいて描かれ、この種の図としては世界最古のものである。キトラ古墳がつけられたところに、中国の知識を受け入れて行ったこととしてもっとも適しているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



『国営飛鳥歴史公園HP』より

- ア. 東大寺の大仏をつくる。
- イ. 『日本書紀』をつくる。
- ウ. 『万葉集』をつくる。
- エ. 大宝律令をつくる。

問3 日本では、月の満ち欠けをもとにつくられた暦と、太陽の位置をもとにした二十四節気を中国から受け入れて、正しい季節を知る手がかりとした。この二十四節気のひとつとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 節分
- イ. 冬至
- ウ. 八十八夜
- エ. 彼岸

問4 平安時代の中ごろの随筆に「星はすばる」と書かれている。同じころ、「この世をばわが世とぞ思ふ望月のかけたることもなしと思へば」という歌がよまれた。これらの作品ができたころの人物として誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 菅原道真
- イ. 清少納言
- ウ. 藤原道長
- エ. 紫式部

問5 マンガからアニメや映画に展開した『ちはやふる』のヒットにより、近年競技かるたが注目を集めている。競技かるたは『小倉百人一首』を用いるが、それを選んだ藤原定家は、『明月記』とよばれる日記をのこしている。次の二重線内の文章は、『明月記』に記された内容の一部について述べたものである。1054年ごろ、1230年ごろ、1930年ごろにおこったできごととして適していないものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

『明月記』に、1230年に客星きやくせい（見なれない星、この時は彗星すいせい）があらわれたことが記録されている。当時は、客星は不吉なことの**前ぶれ**と考えられていたので、上級貴族の1人であった定家は、過去の客星の例を調べさせ、『明月記』にのこしている。その例の中に1054年にあらわれた客星があり、これは現在おうし座にある「かに星雲」として知られるあとをのこした超新星の記録であることが、1930年代に明らかにされた。

- ア. 御成敗式目ごせいばいしきもくができる。 イ. 南北朝の戦いがおこる。
 ウ. 平等院鳳凰堂ほうおうができる。 エ. 満州事変がおこる。

問6 1800年ごろに学者として活躍した高橋至時よしときは、進歩の著しかったヨーロッパの天文学の知識を利用して、よりすぐれた暦をつくるために努力した。その至時の弟子が伊能忠敬である。彼らのようにヨーロッパの知識を学んだ人々の成果として適していないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 『解体新書』 イ. 『古事記伝』
 ウ. 『大日本沿海輿地全図』だいにっぽんえんかいよちぜんず エ. 『蘭学事始』ことしじめ

問7 次の年表を見て、あとのA・Bの各問いに答えなさい。

年	日本の宇宙開発	世界の宇宙開発
1955	ペンシルロケット発射実験成功	
1957		世界初の人工衛星スプートニク打ち上げ
1961		ガガーリン、ボストーク1号で世界初の宇宙飛行
1969		アポロ11号が月に着陸し、人類が初めて他の天体に進出
1970	日本初の人工衛星おおすみ打ち上げ	
1990	秋山豊寛、日本人初の宇宙飛行	
2015	金井宣茂、ISSへの乗り組み決定	

A 1955年から1970年までの日本のできごととして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 大阪で万国博覧会ばんこくはくらんかいが開かれた。 イ. サンフランシスコ平和条約を結んだ。
 ウ. 日本と中華人民共和国が国交を結んだ。 エ. バブル経済が拡大した。

B 1990年から2015年までの日本のできごととして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. オイルショックがおきた。 イ. 3%の消費税が導入された。
 ウ. 男女雇用機会均等法こようができた。 エ. 長野でオリンピックが開かれた。

3 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

これまでずいぶん未来社会をマンガに描いてきましたが、じつはたいへん迷惑していることがあります。というのはぼくの代表作と言われる①『鉄腕アトム』が、未来の世界は技術革新によって繁栄し、幸福を生むというビジョンを掲げているように思われていることです。

「アトム」は、そんなテーマで描いたわけではありません。自然や人間性を置き忘れて、ひたすら進歩のみをめざして突っ走る科学技術が、どんなに深い亀裂や歪みを社会にもたらし、②差別を生み、人間や③生命あるものを無残に傷つけていくかをも描いたつもりです。

ロボット工学やバイオテクノロジーなど先端の科学技術が暴走すれば、どんなことになるか、④幸せのための技術が人類滅亡の引き金ともなりかねない、いや現になりつつあることをテーマにしているのです。

『ネオ・ファウスト』は、バイオテクノロジーがテーマですが、遺伝子を人間がいじりまわして、クローン人間や新しい生物をつくり出す、いわば悪魔の仕業かもしれぬ領域へ踏み込むことへの、ぼくの不安感、拒否反応の表現でもあります。

どうも、その先に見えてくるのは、地球の滅亡のような気がしてなりません。怒濤のように滅亡に向かってなだれをうって突き進むさなかに、ノー！と言える人間がいたい何人存在するでしょう。

十萬馬力の正義の味方『鉄腕アトム』も、科学至上主義で描いた作品では決してないことは、よく読んでいただければわかることです。

ぼくは⑤戦中派の人間だから、占領軍とのディスハーモニーや一種のカルチャーショックなどの体験が『鉄腕アトム』のヒントになったところがあります。いわばロボットと人間のディスコミュニケーションのパロディだったのかもしれない。

当時、日本人はろくな英語をしゃべれないし、占領軍は日本語がわからない。そこに文化的な断層があったわけですが、ロボットと人間がどんなにコミュニケーションを試みようとしても、しょせん機械と人間です。その間で仲介するアトムのような存在が必要だった。つまり、ぼくの青春時代の社会情勢の中から発想したといってもいいのです。(中略)

ディスコミュニケーションという点では、科学と人間もそうですが、いま⑥地球と人類にそれが起きている。もっと地球の声に耳を傾けるべきだと思うのです。

ひょっとすると、今の人類は、進化の方向を間違えてしまったのではないか、もとのままの“下等”な動物でいたほうが、もっと楽に生きられ、楽に死ねたかもしれない。地球をここまで追いつめることもなかったでしょう。残忍でウソツキで、嫉妬深く、⑦他人を信用せず、浮気者で派手好きで、同じ仲間なのに虐殺し合う——醜い動物です。

しかし、それでもなお、やはり、ぼくは人間がいとおいしい。生きる物すべてがいとおいしい。ぼくたちは間違った道に踏みこんできたのかもしれないが、あの罪のないたくさんの⑧子どもたちを思うとき、とても人類の未来をあきらめて放棄することはできません。

手塚治虫『ガラスの地球を救え 二十一世紀の君たちへ』より (一部改)。

問1 下線部①について、手塚治虫は「アトムは、自分で考えることもでき、感情もあるロボット」として描いている。現在開発の進む、このような人工知能を表す言葉を、アルファベット大文字2字で答えなさい。

問2 下線部②に関して、日本国憲法は公務員の選挙について、成年者による選挙を保障し、年齢以外の区別を認めていない。このような選挙の原則として正しいものを、次のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 普通選挙 イ. 平等選挙 ウ. 秘密選挙 エ. 直接選挙 オ. 自由選挙

問3 下線部③に関して、次の二重線内の条文a～cは、それぞれ「生命に対する権利」について定めたものである。a～cを、制定された順に正しくならべたものを、あとのア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

a. 【日本国憲法】

第13条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他国政の上で、最大の尊重を必要とする。

b. 【世界人権宣言】

第3条 すべて人は、生命、自由及び身体の安全に対する権利を有する。

c. 【児童(子ども)の権利条約】

第6条1 締約国は、すべての児童が生命に対する固有の権利を有することを認める。

ア. a→b→c イ. a→c→b ウ. b→a→c エ. b→c→a
オ. c→a→b カ. c→b→a

問4 下線部④に関して、このような事例として適していないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 環境に優しい未来のエネルギーとして利用されてきた原子力発電だが、事故により放射能汚染という大きな爪あとを残すこと。

イ. 農業の生産性の向上や害虫駆除のために農薬や殺虫剤が開発されたが、その使用により生態系が破壊され、場合によっては生き物がすめない土地になってしまうこと。

ウ. 争いをなくし人々が自由に移動できるよう周辺国との国境を開放する政策を実施したが、難民の流入や犯罪の増加でかえって争いの火種を作ってしまうこと。

エ. 暮らしを豊かにするために産業が発展してきたが、排出された温室効果ガスにより地球温暖化が進み、地球環境を大きく変化させてしまうこと。

問5 下線部⑤に関して、戦争をテーマとした手塚治虫の作品『アドルフに告ぐ』は、史実に基づいて構成されている。次のア～エは『アドルフに告ぐ』の一部である。これらのもととなる史実をおこった順にならべたときに、3番目にあたるものを、ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。なお、出題に際して一部加工している。

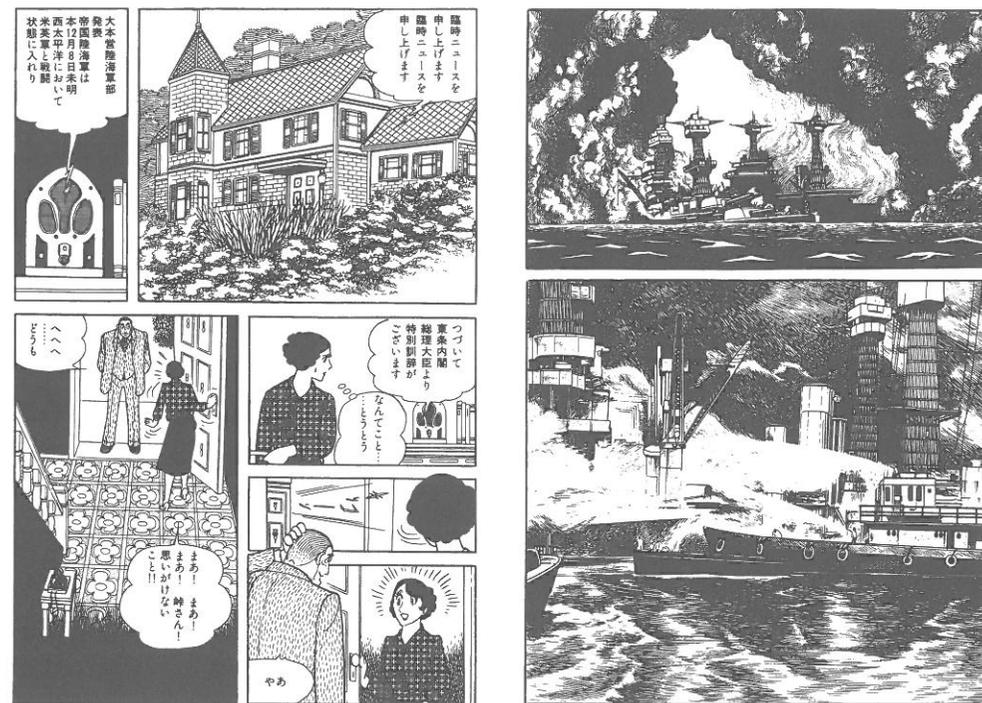
ア.



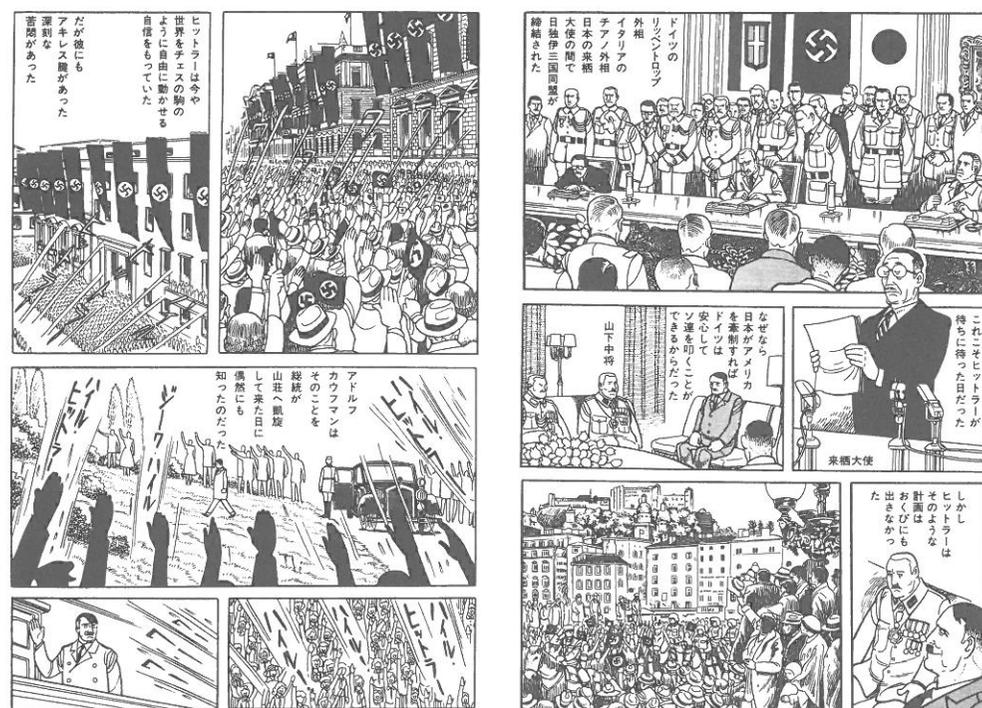
イ.



ウ.



エ.



問6 下線部⑥に関して、宇宙空間の開発については、1966年の国際連合の総会において宇宙空間の探査及び利用を平和目的のみに限定する「宇宙条約」が採択され、日本も1967年にこの条約を批准（同意すること）した。日本国憲法における「条約の締結（むすぶこと）」に必要な手続きの説明として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 条約を締結する前に、その条約の内容が国内の法律に違反していないかを、最高裁判所が審査しなければならない。
- イ. 条約の締結について国会で話し合う場合、衆議院から先に審議をしなくてはならない。
- ウ. 条約は日本の憲法よりも優先されるので、憲法と条約の内容が食い違う場合には、内閣は憲法の改正を国民に提案しなくてはならない。
- エ. 内閣が条約を締結する際には、事前または場合によっては事後に国会による承認を受けなくてはならない。

問7 下線部⑦に関して、日本国憲法が規定する他者との関係について述べたものとして誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。
- イ. 財産権はこれを侵してはならないが、私有財産は正当な補償の下に、これを公共のために用いることができる。
- ウ. 国民は基本的人権を濫用してはならないのであって、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負う。
- エ. 表現の自由はすべての人に保障され、公共の場でのデモ行進やスピーチなどへの規制は一切認められない。

問8 下線部⑧に関して、次のA・Bの各問いに答えなさい。

A 子どもに関しての近年の動きを述べたものとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本では、公職選挙法改正により有権者年齢が18歳以上に引き下げられたことに合わせて、2016年に成人年齢も18歳に引き下げられた。
- イ. 日本では、ここ数年「待機児童問題」が国会で取り上げられたことにより待機児童数は著しく減少し、出生率の改善にもつながった。
- ウ. 世界全体では子どもの数は減り続けており、世界人口も20世紀後半の70億人から現在は60億人程度に減少している。
- エ. シリアでは紛争が長期化し、多くの子どもの命が危機にさらされているため、ユニセフ（国際連合児童基金）などの国際組織が緊急人道支援をよびかけている。

B 子ども時代を地方で過ごし、その自治体から医療や教育など様々な住民サービスを受けて育った人が、進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税者となった場合、都会の自治体は税金を得るが、自分が生まれ育った自治体には税金が入らない。そこで、自分の意思で他の自治体に「寄付」をすることができる制度が2008年度から導入された。この制度の名称を解答欄に合うように、ひらがな4字で答えなさい。

1

問 1

問 2

問 3

問 4

問 5

問 6

問 7

問 8

2

問 1

問 2

問 3

問 4

問 5

問 6

問 7

A

問 7

B

3

問 1

問 2

問 3

問 4

問 5

問 6

問 7

問 8

A

問 8

B

--	--	--	--	--

納 税

受験番号					氏名	

得点	